

2013年(平成25年)3月28日(木曜日)

松阪・紀勢 16



非常食を紹介するコーナーで、カレーを試食する来店者も。松阪市のアピタ松阪三雲店で

防災意識高めて

松阪で呼び掛け
無料で非常食配布

非常食を話めた「白い小箱」を無料で配り、防災意識の向上を呼び掛ける催しが二十七日、松阪市市場庄町のアピタ松阪三雲店で開かれた。

日本非常食推進機構が主催。小箱には水や長期保存できる加工米「アルファ米」などが

入っており、昨年十一月から県内を回って配っている。この日は職員ら二十人が参加。小箱三百個の配布のほか、

非常用のレトルトカレーなどの試食や、地震車の体験コーナーなどを設けた。

大勢の来店者が訪れ、順番にコーナーを回った。家族で来た大台町佐原の主婦加藤理花さん(三三)は「いつ地震が起きるか分からないので、しっかり備えたい、とあらためて思った」と話した。

(平野梓)